

※「サービス管理責任者等」とは、サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者をいう。以下同じ。

① 実践研修の受講に係る実務経験（OJT）について

- 現行制度上、**実践研修の受講にあたって必要な実務経験④(OJT)**については、基礎研修修了後「2年以上」の期間としており、これを**原則**として維持しつつ、**一定の要件を充足した場合には、例外的に「6月以上」**の期間で受講を可能とする。

【要件】 ※①～③を全て満たす必要あり

- 基礎研修受講時**に既にサービス管理責任者等の配置に係る**実務経験要件④**（相談支援業務又は直接支援業務3～8年）を満たしている。

- 障害福祉サービス事業所等において、**個別支援計画作成の業務**に従事する。（具体的には以下のいずれかのとおり）

- サービス管理責任者等が配置されている事業所において、**個別支援計画の原案の作成までの一連の業務**（※）を行う。
- やむを得ない事由**によりサービス管理責任者等を欠いている事業所において、**サービス管理責任者等とみなして従事し、個別支援計画の作成の一連の業務**を行う。

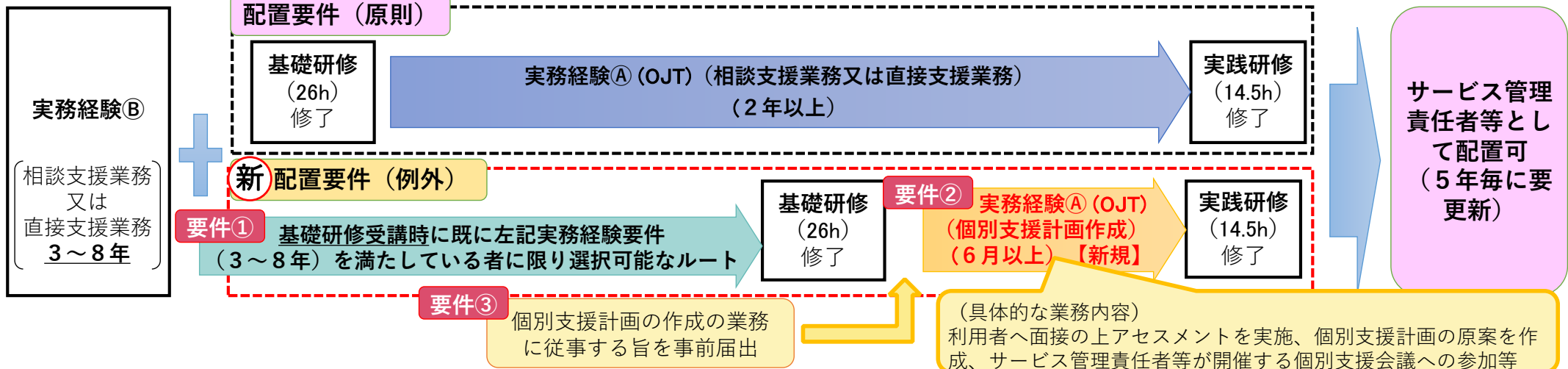
（※）利用者へ面接の上アセスメントを実施し、個別支援計画の原案を作成し、サービス管理責任者が開催する個別支援会議へ参加する等。詳細については今後周知予定。

- 上記業務に従事することについて、指定権者に**届出**を行う。

（施行日前の実務経験④(OJT)の取扱い及び届出の方法等、詳細については今後整理した上で周知予定）

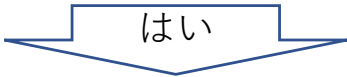
実務経験要件

研修修了要件

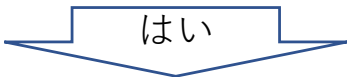


別添2

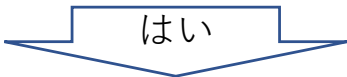
相談支援又は直接支援の業務の
実務経験が3～8年ある



上記実務経験が
基礎研修受講日時点で既にある



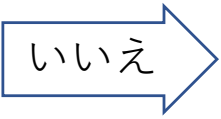
基礎研修修了後のOJTについて、
個別支援計画作成の一連の業務で行う



個別支援計画作成の一連の業務を行うことについて、
指定権者に届出を行っている（又は予定）



基礎研修修了後のOJTについて、
6月以上で可能！



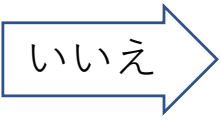
実務経験が1～6年あれば基礎研修受講可
（ただしOJT期間は2年以上必要）



OJT期間は2年以上必要
（内容は相談支援又は直接支援の業務で可）



OJTの内容が相談支援又は直接支援の業務の場合、
期間は2年以上必要



業務実施についての届出がない場合、
OJT期間は2年以上必要